令和5年度あま市地域包括支援センター事業経過

I あま市地域包括支援センター(直営)事業経過

1 指定介護予防支援事業

本事業は平成30年4月よりあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(以下「社協包括」という。)に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績を参照。

2 介護予防ケアマネジメント事業

本事業は平成30年4月より社協包括に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績を参照。

3 包括的継続的ケアマネジメント事業

本事業は平成30年4月より社協包括に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績を参照。

4 総合相談支援事業

(1) 相談業務

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援する。あま市地域包括支援センター(以下「直営包括」という。)と社協包括が連携・協力して実施している。

本業務と同一の業務を平成30年4月より社協包括に委託している。社協包括の詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績を参照。

あま市地域包括支援センター(直営) 実績

年度	電話	来所	訪問	報告	調整	その他	合計
令和3年度	870 件	181 件	290 件	352 件	86 件	34 件	1,813 件
令和4年度	1,137 件	181 件	334 件	336 件	131 件	60 件	2,179 件
令和5年度	1,171 件	226 件	382 件	570 件	278 件	57 件	2,684 件

令和6年2月末現在

◎新規相談者(実件数:330件)内訳

令和6年2月末現在

相談者		件数	構成割合
1	家族・親族	107 件	32.4 %
2	本人	54 件	16.4 %
3	行政機関	45 件	13.6 %
4	民生委員・児童委員	35 件	10.6 %
5	社会福祉協議会等	20 件	6.1 %
6	医療機関	8 件	2.4 %
7	警察	7 件	2.1 %
8	関係委員	7 件	2.1 %
9	知人・友人	7 件	2.1 %
10	見守り協定の事業所	4 件	1.2 %
11	ケアマネジャー	4 件	1.2 %
12	近隣住民	4 件	1.2 %
13	その他	28 件	8.5 %
合計		330 件	100.0 %

◎新規相談対応状況内訳（複数回答）

令和6年2月末現在

	対 応 内 容	件 数	構成割合
1	状況確認	143 件	27.1 %
2	介護関連説明・紹介	127 件	24.1 %
3	認知症支援	81 件	15.3 %
4	行政サービス・制度の活用	46 件	8.7 %
5	独居生活支援	30 件	5.7 %
6	医療関係説明・紹介	18 件	3.4 %
7	地域資源の活用	13 件	2.5 %
8	苦情	7 件	1.3 %
9	支援困難	3 件	0.6 %
10	権利擁護・成年後見	2 件	0.4 %
11	ケア予防方法説明・紹介	1 件	0.2 %
12	その他	57 件	10.8 %
	合 計	528 件	100.0 %

(2) ひとり暮らし高齢者等の実態把握

- 訪問対象者：65歳以上のひとり暮らしの方及び65歳以上のみの世帯の方
- 民生委員・児童委員による戸別訪問等を実施
- 実態把握にて収集した情報については、システムにてデータ登録し保管（緊急時における関係機関への情報提供の同意を得ている）

実態把握対象者（前年度3月1日時点で対象者を抽出）

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		人数等 R3. 3. 1現在	人数等 R4. 3. 1現在	人数等 R5. 3. 1現在
あま市総人口		89,108 人	88,809 人	88,720 人
高齢者	65歳以上	23,176 人	23,114 人	23,091 人
	75歳以上	12,129 人	12,563 人	13,227 人
高齢化率		26.0 %	26.0 %	26.0 %
訪問対象登録者		10,968 人	10,968 人	10,661 人
ひとり暮らし高齢者		3,128 人	3,128 人	3,507 人

- 民生委員・児童委員には、ご自身の健康にも配慮していただき、無理のない範囲でご協力いただいた。
- 民生委員・児童委員の訪問後、不明不在者に対して、市包括職員が電話等にて状況確認を行った。それでも連絡がとれない252名に対して通知を送り、154名から連絡があった。継続の方には電話にて、登録状況に変更や追加がないか確認をし、未登録の方は、市包括職員が窓口対応または自宅訪問にて、登録の説明を行った。
- 高齢福祉課で作成している安心カード（緊急連絡先やかかりつけ医、必要な対応方法などを記入し財布等に入れて持ち歩けるようにしたもの）を高齢者宅訪問時に配布していただくよう、民生委員・児童委員にご協力いただいた。

5 権利擁護事業

(1) 高齢者虐待への対応

令和6年2月末現在

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談・通報	31 件	35 件	22 件
虐待として判断	1 件	7 件	7 件
虐待者からの分離 (相談・通報時点で既に分離状態の事例も含む)	1 件	3 件	3 件

(2) 成年後見制度の活用

令和6年2月末現在

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市長申立て	1 件	2 件	2 件

※ 本人申立て及び親族申立ての支援は、中核機関である権利擁護センターが実施主体となっている。

(3) 成年後見制度利用支援事業の実績

成年後見制度利用支援事業とは要支援者等の財産状況から「審判請求費用」や「後見人等報酬費用」を負担することが困難な場合、これらの費用を助成することで、要支援者の権利を擁護し、安定した日常生活の実現を図ることを目的としている。

令和6年2月末現在

助成区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
審判請求費用		0件	0件	0件
後見人等報酬費用	新規	3件	0件	1件
	継続	0件	3件	1件

6 地域包括ケアシステム推進事業

高齢者が住み慣れた地域で、安心して自立した暮らしを続けることができるように「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」が一体的に提供される仕組みを推進する。

(1) 多職種連携を目的としたあま市地域ケア会議

医療関係者、介護職関係者、民生委員・児童委員及び老人クラブ代表者といった地域の支援者等による、多職種間の連携を深めることを目的とした会議を実施した。

開催日	内 容	場 所
6月19日	事例検討 「いきいきと健康に暮らしていくために」	あま市役所2階D会議室

<参加者内訳>

職 種 等	人 数
介護支援専門員	13人
民生委員・児童委員	6人
訪問介護事業所	5人
老人クラブ	4人
サービス提供責任者	3人
社会福祉協議会職員	3人
生活相談員	2人
社会福祉士	1人
看護師	1人
無職	1人
未記入	8人
合 計	47人

開催日	内 容	場 所
10月26日	事例検討 「認知症の早期発見について考える」	あま市役所2階D会議室

<参加者内訳>

職 種 等	人 数
介護支援専門員	16人
薬剤師	7人
看護師	6人
民生委員・児童委員	6人
歯科医師	5人
医師	4人
地域包括支援センター	2人
ケースワーカー	1人
市職員	1人
歯科衛生士	1人
社会福祉士	1人
生活支援コーディネーター	1人
あま市議会議員	1人
保健師	1人
理学療法士	1人
老人クラブ	1人
未記入	5人
合 計	60人

(2) 地域包括ケアシステム講演会

高齢者の誰もが健やかに住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、地域包括ケアシステムの深化推進に取り組む中で、認知症の人を含む災害時要支援者が災害時に孤立しない地域づくりについて考えていただくための講演会を実施した。講師による講演の他、令和3年度・4年度に実施した認知症災害時支援モデル事業についての報告も実施した。

開催日	内容	場所	参加人数
11月9日	【講演テーマ】 災害時に誰も孤立しない地域づくり ・第1部 誰一人取り残さない地域づくりを目指して ～災害時避難誘導に役立つ認知症の人への対応～ 講師：日本赤十字豊田看護大学 天木 伸子准教授 ・第2部 認知症災害時支援モデル事業報告&パネル ディスカッション ファシリテーター：高齢福祉課 パネリスト：グループホーム「ポプラ」・ 伊福自主防災会・危機管理課	美和文化会館 大ホール	145 人

(3) 認知症災害時支援モデル事業報告会

令和3年度・4年度の2年間の受託事業の取組を8月31日にウインクあいちで開催された愛知県主催の報告会にて報告した。

7 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できるよう体制の構築を推進する。

(1) ICTを活用した医療・介護（多職種連携）

あま市では、ICTを活用した医療・介護連携を推進するため、名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センターが開発した「電子@連絡帳」【つながるまい”あま”】を導入し在宅医療・介護連携の体制を構築している。

〈運用後の事業所登録実績〉

令和6年2月末現在

事業所種別		件数
1	居宅介護支援	24件
2	クリニック	15件
3	薬局	11件
4	訪問介護	11件
5	訪問看護	10件
6	通所介護	9件
7	歯科	9件
8	福祉用具	5件
9	病院	4件
10	グループホーム	3件
11	地域包括支援センター	2件
12	老人保健施設	1件
13	小規模多機能型居宅介護	1件
14	その他	2件
合 計		107件

(2) 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）

「多職種が連携して支える安心な広域のまちづくり～地域の人々がいつまでも健やかに心豊かに暮らせるために～」を基本理念として、平成30年4月に海部医師会及び津島市医師会の協力のもと、津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛鳥村の7市町村により共同設置されています。

●実績（令和6年2月末現在）

(ア) 相談件数

相談種別	件数
地域医療関連	42件
訪問診療調整	9件
訪問歯科診療調整	20件
薬局関連	1件
訪問看護情報	7件
褥瘡サポート関連	1件
介護保険サービス	3件
ICT	8件
研修等	1件
その他	9件
合 計	101件

(イ) 会議・ワーキンググループ活動

会議・ワーキンググループ名	開催回数
海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター運営委員会	2回
海部医療圏在宅医療・介護連携推進協議会	4回
海部医療圏在宅医療・介護連携推進事業担当課長会議	4回
地域の医療介護連携ワーキンググループ	4回
医療・介護関係者の研修ワーキンググループ	3回
在宅医療提供体制ワーキンググループ(海部医師会)	4回
津島市在宅医療実務者協議会(津島市医師会)	4回
海部医療圏居宅介護支援事業者連絡会	4回
地域住民への普及啓発ワーキンググループ	2回

(ウ) 講演会・研修会

講演会・研修会名	開催日	場所	参加人数
地域包括ケア多職種合同研修会(共催:看護協会、MSW協会) テーマ:コロナ禍を振り返り、連携を推進する	9月24日	海南病院	47名
海部医療圏在宅医療・介護関係者研修会 テーマ:地域の災害対策の考え方と実践~BCPIにつなげる~	10月21日	オンライン(Zoom)	81名
地域住民普及啓発講演会 演題:「自分らしい生き方」~私がしてほしいこと、私ができること~	11月25日	飛島村 すこやかセンター	93名
緩和ケア多職種連携研修会(共催:海南病院・津島市民病院) テーマ:がん性疼痛の緩和について	2月22日	オンライン(Zoom)	74名

(エ) 学会発表・報告会

学会名	実施日	場所
日本在宅医療連合学会大会 シンポジウム 演題:地域ケアが主導する!【地域の入退院支援ルール作成プロジェクト】	6月24日	朱鷺メッセ(新潟市)及び オンライン(Zoom)
愛知県委託入退院調整支援事業 モデル事業報告会 演題:事業後のルール運用体制について~海部医療圏~	2月13日	ウインクあいち及び オンライン(Zoom)

(オ) 地域住民への普及啓発活動・出張教室等

活動	内容	実施日	場所	参加人数
出張教室 (講師)	地域医療における在宅医療・介護連携について	7月19日	津島市立看護専門学校	28名
	いきいき健康百歳塾 ~いつまでも自分らしく~(認知症になっても)	10月19日	富吉コミュニティ会館	18名
	地域医療における在宅医療・介護連携について	2月19日	津島市立看護専門学校	27名
普及啓発	あいさいさん祭り(愛西市)	10月29日	愛西市役所	43名
	泉人まつり2023(蟹江町)	10月29日	多世代交流施設 泉人	39名
	健康福祉祭(飛島村)	11月4日	飛島村すこやかセンター	31名

(カ) 市町村関係会議

主催	会議名	参加回数
津島市	地域包括ケアシステム推進協議会	3回
	地域ケア会議	3回
	「つながろまい津島」ICTワーキング	4回
	認知症施策推進協議会	4回
	認知症初期集中支援チーム員会議	9回
	包括担当者会議	10回
愛西市	地域包括支援センター連絡調整会議	6回
弥富市	地域ケア会議	11回
	自立支援型個別地域ケア会議	3回
あま市	地域ケア会議	2回
	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会	3回
	居宅介護支援事業所交流会	4回
	サービス事業者連絡会	3回
大治町	地域ケア会議	8回
蟹江町	地域ケア会議	5回
	地域包括支援センター事業打合せ	11回
	オレンジチームチーム員会議	3回
飛島村	包括ケア会議	10回
津島市 民病院	地域医療連携委員会	10回
	地域包括緩和ケア推進委員会	9回
その他	海部医療圏訪問看護ステーション連絡協議会	6回
	海部医療圏市町村在宅医療連絡協議会	4回
	名古屋西部・海部東部地域包括ケア推進協議会 (尾陽包括ケアの会)研修会等	7回
	海部医療圏栄養士連絡協議会(みんなの楽食)	4回
	海部地域医療サポーターの会	6回
	各種会議・研修会等	68回

(3) 愛知県入退院調整支援事業（県モデル事業）

海部医療圏が愛知県委託入退院調整支援事業におけるモデル医療圏となり、医療圏内7市町村の行政担当者、地域包括支援センター等の地域ケア関係代表者、地域医療支援病院等（津島市民病院、海南病院、あま市民病院）の地域連携担当者により、「地域の入退院支援ルール」策定に向けた検討を行った。

海部医療圏内の入退院支援における課題を抽出し、その解決方法を話し合い、入退院支援ルールを策定した。

取り組み内容やプロセスについては、令和6年2月13日にウインクあいちで開催されたモデル事業報告会にて発表した。

8 生活支援体制整備事業

地域全体で高齢者の生活を支える体制整備を行うため、ボランティア等を担い手とした生活支援サービスの開発、サービス提供主体間のネットワークの構築等を行う。

(1) 生活支援体制整備推進に係る助言者派遣事業

自然な支え合い活動の意味や意義を理解してもらい、地域の支え合い活動を広く住民に周知するとともに、実際に活動している住民のモチベーションの維持向上につなげる目的で講演会を実施した。

開催日	内容	場所	参加人数
11月29日	<p>広げよう！あま市の支えあい ～地域のお宝発表会～</p> <p>第1部 【基調講演】 つながる喜び・つなげる喜び ～つながりから生まれる地域の「お宝」～ 【講師】 ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏</p> <p>第2部 【お宝発表会】 (古道)ご近所でおしゃべり会 (甚目寺)甚目寺おもちゃ病院 (下萱津)SK会 (遠島)老若男女交流「あそとも」</p>	美和文化会館 多目的ホールABC	95人

(2) 協議体

生活支援等サービスの体制整備に向け、多様な主体間の情報の共有、連携及び協働による資源開発等を推進するための話し合いの場。

第1層協議体 (あま市全域)

開催日	内容	場所
3月13日	<ul style="list-style-type: none"> 協議体活動支援 「協議体の役割について」講義とグループワーク 講師：さわやか福祉財団 長瀬 純治 氏 (講師については、県の助言者派遣を利用)	あま市役所 2階 B会議室

構成団体等

- ・あま市民生委員児童委員協議会
- ・あま市老人クラブ連合会
- ・元ボランティア連絡協議会
- ・女性の会
- ・あま市赤十字奉仕団
- ・あま市市民活動センター
- ・あま市社会福祉協議会
- ・あま市シルバー人材センター
- ・あま市社会福祉協議会生活支援コーディネーター

第2層協議体 (七宝地区・美和地区・甚目寺地区)

本業務は平成31年4月より社協包括に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績を参照。

また、直営包括職員と直営包括に在籍する認知症地域支援推進員は、関係機関として各協議体に毎回参加した。

9 認知症施策の推進

(1) 認知症初期集中支援推進事業

認知症になってもできる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に複数の専門職で構成されたチーム員が早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援を行い、自立した生活をサポートする。

平成27年10月より医療法人 宝会 七宝病院に事業を委託している。

<支援対象者>

原則として40歳以上で在宅で生活しており、かつ、認知症が疑われる人または認知症の人で以下のいずれかの基準に該当する人

- ① 医療サービス、介護サービスを受けていない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人
 - ・ 認知症疾患の臨床診断を受けていない人
 - ・ 継続的な医療サービスを受けていない人
 - ・ 適切な介護サービスに結び付いていない人
 - ・ 介護サービスが中断している人
- ② 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している人

<チーム員>

認知症サポート医1名、社会福祉士1名、保健師1名、精神保健福祉士1名
事業の委託先の医療法人 宝会 七宝病院に設置

<活動実績>

令和6年2月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回訪問件数	3件	1件	0件	2件	0件	1件	2件	1件	0件	1件	1件	-	12件
チーム員会議での検討ケース (モニタ報告含む)	2件	4件	5件	4件	2件	2件	2件	2件	3件	2件	1件	-	29件

※初回訪問の内訳

・性別、年齢状況

年齢	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	合計
男性	0人	0人	0人	1人	0人	6人	7人
女性	0人	0人	1人	1人	1人	2人	5人

・世帯状況

独居	夫婦のみ	その他	合計
3人	5人	4人	12人

・把握経緯

本人	家族	包括	推進員	ケアマネ	医療機関	その他	合計
0人	10人	0人	0人	1人	0人	1人	12人

・支援状況

支援対象者		人数	詳細
専門医につながった人	認知症の診断がついた人	6人	アルツハイマー型、血管性
	認知症以外の診断がついた人	1人	統合失調症
介護サービスにつながった人		3人	通所介護など

※訪問支援対象者には、地域資源のいきいきサロンやふれあいカフェなどの情報を提供し、参加につなげている。

(2) 認知症地域支援推進員の活動

地域の医療や介護の関係機関、支援機関などとの連携や認知症の人及びその家族を支援する体制づくりを担っている。

●認知症地域支援推進員 在籍数・・・直営包括に6名（直営包括業務と兼任）

●活動実績

- ・窓口や電話等で認知症に関する相談を受け、必要に応じて初期集中支援チームにつなげた。
- ・ふれあいカフェの運営をするとともに、カフェ運営者への助言・指導を行った。
- ・ふれあいカフェ参加者に対して、相談支援を行った。
- ・ふれあいカフェ交流会を企画し、開催した。
- ・認知症サポーター養成講座、認知症予防講座、キャラバンメイト連絡会、認知症見守り協力者学習会、認知症講演会及び地域包括ケアシステム講演会に参画した。
- ・地域ケア会議及び各地区協議体などへ参加した。
- ・ふれあいケアパス（認知症ケアパス）の内容の見直しを行い、改訂版を作成した。また、キャラバンメイト連絡会、認知症サポーター養成講座にて説明し配布した。
- ・シニアいきいきアンケートより抽出された対象者の状況確認を実施し、必要に応じて初期集中支援チームにつなげた。

★シニアいきいきアンケートにより抽出された対象者への状況確認実績（令和6年2月末現在）

シニアいきいきアンケート（要介護状態になりそうな方を把握するために70歳以上実施している）により認知症の疑いありと判定された112名のうち、転出及び介護申請済み等状況確認の必要なしと判断した者14名を除く98名を対象に状況確認を実施。

確認方法	実施人数
訪問（不在）	40人(5人)
電話	3人
来所	0人
合計	43人

(3) ふれあいカフェ（認知症カフェ）

認知症の方とその家族、地域住民の方などが集い、情報交換、レクリエーションなどをして楽しい時間を過ごす通いの場。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした回もある）

●運営主体：直営包括

ふれあいカフェ美和

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月21日	3人	2人	6人	グループホーム利用者 ボランティア 地域の方 直営包括職員 介護事業者関係等	グループホーム 第二あま恵寿荘
5月19日	2人	1人	6人		
6月16日	3人	3人	7人		
7月21日	3人	3人	5人		
8月18日（中止）	-	-	-		
9月15日	2人	1人	7人		
10月20日	2人	1人	8人		
11月17日	1人	1人	8人		
12月15日	1人	1人	7人		
1月19日	4人	2人	9人		
2月16日	4人	1人	10人		
合計	25人	16人	73人		

※ 平成27年3月から毎月第3金曜日に実施

ふれあいカフェ甚目寺

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月11日	1 人	3 人	9 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 介護事業者関係等	甚目寺総合福祉会館
5月9日	2 人	3 人	12 人		
6月13日	2 人	5 人	7 人		
7月11日	4 人	1 人	10 人		
8月8日	3 人	3 人	8 人		
9月12日	4 人	2 人	9 人		
10月10日	2 人	1 人	8 人		
11月14日	2 人	2 人	9 人		
12月12日	2 人	0 人	7 人		
1月9日	4 人	1 人	8 人		
2月13日	2 人	1 人	8 人		
合 計	28 人	22 人	95 人		

※ 平成28年2月から毎月第2火曜日に実施

青空カフェ

令和6年2月末現在

日程	参加者	ボランティア	場所	内容
10月11日	38 人	2 人	市役所交流広場	<ul style="list-style-type: none"> ・午前1回、午後1回開催 ・ふれあいカフェの周知啓発 ・認知症施策の周知啓発 ・ボランティアの育成
10月12日	67 人	4 人		
10月13日	76 人	3 人		
10月16日	72 人	2 人		
10月17日	58 人	2 人		
合 計	311 人	13 人		

●運営主体：地域

直営包括が実施主体である3か所に加え、地域のコミュニティやボランティアを中心とした団体が実施している。カフェの終了後にはスタッフがカンファレンスを実施しており、運営開始初期から直営包括職員もカンファレンスに参加し、助言している。

ふれあいカフェあまちゃん中萱津

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月27日	2 人	2 人	12 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	コミュニティプラザ 萱津
5月25日	1 人	1 人	10 人		
6月22日	1 人	1 人	8 人		
7月27日	1 人	1 人	10 人		
8月24日	1 人	1 人	8 人		
9月28日	2 人	2 人	10 人		
10月26日	2 人	1 人	11 人		
11月16日	1 人	1 人	9 人		
12月21日	1 人	1 人	8 人		
1月25日	1 人	2 人	7 人		
2月22日	1 人	1 人	7 人		
合 計	14 人	14 人	100 人		

※ 平成28年7月から毎月第4木曜日に実施

伊福ふれあいカフェ

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月27日	1 人	1 人	32 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	伊福地区集会所
5月25日	1 人	1 人	26 人		
6月29日	1 人	2 人	36 人		
7月27日	1 人	1 人	32 人		
8月31日	1 人	1 人	34 人		
9月28日	1 人	1 人	38 人		
10月26日	1 人	1 人	33 人		
11月30日	1 人	1 人	41 人		
12月21日	1 人	1 人	39 人		
1月25日	1 人	1 人	41 人		
2月29日	1 人	1 人	31 人		
合計	11 人	12 人	383 人		

※ 平成28年9月から毎月最終木曜日に実施

ふれあいカフェあまちゃん下萱津

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月24日	1 人	3 人	10 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 介護事業者関係等	下萱津 コミュニティ 防災センター
5月22日	1 人	2 人	8 人		
6月26日	1 人	2 人	10 人		
7月24日	1 人	2 人	10 人		
8月28日	1 人	2 人	10 人		
9月25日	1 人	2 人	10 人		
10月23日	1 人	2 人	15 人		
11月27日	1 人	1 人	9 人		
12月25日	1 人	2 人	9 人		
1月22日	1 人	2 人	10 人		
2月26日	1 人	2 人	9 人		
合計	11 人	22 人	110 人		

※ 平成29年4月から毎月第4月曜日に実施

ふれあいカフェあまちゃん甚目寺公民館

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所		
4月11日	0 人	0 人	13 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	甚目寺公民館		
5月9日	0 人	0 人	11 人				
6月13日	0 人	0 人	11 人				
7月11日	0 人	0 人	10 人				
8月8日	0 人	0 人	8 人				
9月12日	0 人	0 人	13 人				
10月10日	0 人	0 人	14 人				
11月14日	0 人	0 人	12 人				
12月12日	0 人	0 人	12 人				
1月9日	0 人	0 人	8 人				
2月13日	0 人	1 人	16 人				
合計	0 人	1 人	128 人				

※ 平成31年4月から毎月第2火曜日に実施

ふれあいカフェ J A なの花の会 甚目寺

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月7日	1 人	1 人	13 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	JA海部東 甚目寺支店
5月12日	1 人	2 人	12 人		
6月2日	1 人	1 人	11 人		
7月7日	1 人	1 人	13 人		
8月4日	1 人	1 人	16 人		
9月1日	1 人	1 人	17 人		
10月6日	1 人	1 人	28 人		
11月10日	1 人	1 人	15 人		
12月1日	1 人	1 人	16 人		
1月5日	1 人	1 人	13 人		
2月2日	1 人	2 人	12 人		
合計	11 人	13 人	166 人		

※ 平成31年4月から毎月第1金曜日に実施

ふれあいカフェ J A なの花の会 美和

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月10日	0 人	0 人	35 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	JA海部東 美和支店
6月12日	0 人	0 人	27 人		
8月21日	0 人	0 人	33 人		
10月16日	0 人	0 人	30 人		
12月11日	3 人	3 人	23 人		
2月19日	2 人	2 人	23 人		
合計	5 人	5 人	171 人		

※ 平成31年4月から偶数月の第2月曜日に実施

新居屋ふれあいカフェ

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月17日	0 人	0 人	14 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 介護事業者関係等	新居屋憩の家
5月15日	0 人	0 人	11 人		
6月19日	0 人	0 人	15 人		
7月10日	0 人	0 人	12 人		
8月21日	0 人	0 人	11 人		
9月11日	0 人	0 人	14 人		
10月16日	0 人	0 人	11 人		
11月20日	0 人	0 人	21 人		
12月18日	0 人	0 人	16 人		
1月15日	0 人	0 人	15 人		
2月19日	0 人	0 人	11 人		
合計	0 人	0 人	151 人		

※ 令和元年10月から毎月第3月曜日に実施

ご近所カフェポップ

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月8日	5 人	2 人	9 人	グループホーム利用者 ボランティア 地域の方 直営包括職員	グループホーム ポプラ
5月13日	7 人	1 人	12 人		
6月10日	4 人	2 人	12 人		
7月8日(中止)	- 人	- 人	- 人		
8月19日	5 人	1 人	3 人		
9月19日	4 人	2 人	12 人		
10月14日	2 人	1 人	7 人		
11月11日	0 人	2 人	6 人		
12月15日	0 人	1 人	6 人		
1月13日	1 人	1 人	8 人		
2月10日	2 人	1 人	5 人		
合計	30 人	14 人	80 人		

※ 令和2年1月から毎月第2土曜日に実施

ふれあいカフェあまちゃん正則

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月22日	0 人	0 人	17 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	正則コミュニティ センター
5月27日	0 人	0 人	13 人		
6月24日	0 人	0 人	14 人		
7月22日	0 人	0 人	9 人		
8月26日	0 人	0 人	12 人		
9月23日	0 人	0 人	13 人		
10月28日	0 人	2 人	9 人		
11月25日	1 人	1 人	12 人		
12月23日	0 人	0 人	7 人		
1月27日	0 人	0 人	10 人		
2月24日	0 人	0 人	9 人		
合計	1 人	3 人	125 人		

※ 令和5年月から毎月第4土曜日に実施

ふれあいカフェ歌声ぶらす

令和6年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
9月14日	0 人	0 人	31 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	甚目寺公民館
10月12日	0 人	0 人	26 人		
11月9日	1 人	1 人	32 人		
12月14日	1 人	1 人	36 人		
1月11日	1 人	1 人	36 人		
2月8日	2 人	1 人	33 人		
合計	5 人	4 人	194 人		

※ 令和5年9月から毎月第2木曜日に実施

(4) ふれあいカフェ交流会

ふれあいカフェを運営している各カフェのスタッフが集まり、グループワークや日頃カフェで行っていることをそれぞれ発表し、情報交換や交流を行った。

日 程	内 容	参加者・通知者
7月14日	運営スタッフの懇談と意見交換	各カフェのスタッフ20名参加
3月2日	運営スタッフによる発表と懇談	各カフェのスタッフ30名参加

(5) 認知症講演会

認知症になっても住み慣れた地域の中で尊厳が守られ、自分らしく暮らし続けることができる社会、認知症の方々と共生していける社会を目指すことを目的に開催した。

開催日	内 容	場 所	参加人数
9月20日	講演会 「認知症の人が暮らしやすいまちづくり」 講師：同朋大学社会福祉学部 教授 下山 久之 氏	美和文化会館 大ホール	120 人

10 任意事業

(1) 高齢者地域見守り協力に関する協定

地域における高齢者の異変を発見した場合に、市へ通報することで安心して生活できる見守り体制の構築を目的に、あま市内を業務範囲とする以下の事業者と協定を締結し、ネットワークづくりを推進している。協定を締結した事業者には、その証しとして見守りステッカーを配付している。

さらに、協定締結事業者には、認知症サポーター養成講座への参加を促している。

協定締結事業者一覧（※は閉店等により締結終了）

●新聞販売店（14事業所 H25.10.17～R3.8.30締結）

朝日新聞 ASA 甚目寺
有限会社 リブ ※
有限会社 加藤新聞店 ※
有限会社 赤羽新聞店
株式会社 タケダ
中日新聞 甚目寺西部専売所
中日新聞美和正則専売店 日比野新聞店
株式会社七宝ニュース・アド
有限会社前田新聞舗→株式会社中日販売研修センター木田専売店 →中日新聞木田専売店あんど新聞店
中日新聞青塚専売所 山田新聞店
読売センター美和・七宝
読売センター清須

・現在は10事業所と締結

●ライフライン（52事業所 H26.8.20締結）

名古屋市上下水道局 中村営業所
中部電力パワーグリッド株式会社 中村営業所
中部電力パワーグリッド株式会社 津島営業所
東邦ガス株式会社 美和サービスセンター
一般社団法人愛知県LPガス協会 西部支部海部北分会 48事業所

●金融機関等（18事業所 H26.2.25締結）

株式会社大垣共立銀行 甚目寺支店
株式会社大垣共立銀行 七宝支店
株式会社十六銀行 美和支店
株式会社名古屋銀行 甚目寺支店
岐阜信用金庫 美和支店
愛知信用金庫 七宝支店
いちい信用金庫 甚目寺支店
いちい信用金庫 美和支店 ※
いちい信用金庫 七宝支店
中日信用金庫 甚目寺支店
海部東農業協同組合 甚目寺支店
海部東農業協同組合 七宝支店
海部東農業協同組合 伊福支店
海部東農業協同組合 美和支店
日本郵便株式会社 甚目寺郵便局
日本郵便株式会社 蟹江郵便局
日本郵便株式会社 美和郵便局
日本郵便株式会社 津島郵便局

・現在は17事業所と締結

●配食・宅配事業者（11事業所 H27. 8. 24～R2. 12. 7締結）

さくら配食サービス 中川・港事業所
株式会社ショクブン あま営業所
そうざいや かとう
宅配クック123 尾張西店
有限会社デルチ ハニーズキッチン
有限会社 双葉
合同会社 SHAO-RON ※
ワタミフードシステムズ株式会社 愛知あま稲沢営業所
一宮生活協同組合 稲沢センター
生活協同組合コープあいち 海部センター
配食のふれ愛 あま店 ※

・現在は9事業所と締結

●薬局・ドラッグストア（22事業所 H29. 9. 29～R3. 2. 25締結）

クリエイイトエス・ディー 愛知甚目寺店
ゲンキー株式会社 新居屋西店
ゲンキー株式会社 あま七宝店
株式会社 サンドラッグ 甚目寺森店
株式会社 サンドラッグ 美和店
株式会社 サンドラッグ 七宝店
スギドラッグ 甚目寺森店 ※
スギドラッグ 美和店
スギ薬局 七宝店
株式会社 ツジ薬局 本郷店
日の丸薬局 ※
マツモトキヨシ 甚目寺店
株式会社 ミワドラッグ
明治堂薬品 ヨシツヤ甚目寺店
B&Dドラッグストア 七宝店
株式会社 中部薬品 V・drug 甚目寺店 ※
株式会社 中部薬品 V・drug 甚目寺西店
株式会社 中部薬品 V・drug 甚目寺南店
株式会社 中部薬品 V・drug 七宝店
株式会社 クスリのアオキ 甚目寺森店
株式会社 クスリのアオキ 小路店
株式会社 ヲカファーマシ-ドラッグ ヲカ あま甚目寺店

・現在は19事業所と締結

●生鮮食料品店（16事業所 H28. 8. 23～R3. 3. 16締結）

株式会社アオキスーパー 甚目寺店
株式会社魚太 スーパーうおた ※
株式会社コノミヤ 甚目寺店
田中精肉店
株式会社トミダ ナフコ 木田店
株式会社トミダ ナフコ 七宝店
馬場商店
林青果 合資会社
バラエティーミートズズキ
株式会社ヒバリヤ 美和店 ※
株式会社フィールコーポレーションEQVo!カニエ店 ※
ベルズ七宝 ※
マルイチ商店
ユニー株式会社ピアゴ 甚目寺店
株式会社ワイストア Yストア甚目寺店
株式会社ワイストア Yストア篠田店

・現在は12事業所と締結

●その他の業種

中日本高速道路株式会社 名古屋支社 (H30. 2. 27締結)
総合警備保障株式会社 尾張支社 (R2. 12. 1締結)
株式会社出雲殿互助会 (R3. 5. 24締結)
明治安田生命保険相互会社 (R3. 6. 24締結)
株式会社義津屋 (R4. 4. 26締結)
中北薬品株式会社 (R5. 3. 20締結)
第一生命保険株式会社 (R5. 7. 4締結)

* 通報件数

令和6年2月末現在

業種	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新聞販売店	7 件	17 件	8 件
金融機関等	0 件	1 件	3 件
ライフライン	0 件	0 件	0 件
配食・宅配事業者	0 件	1 件	0 件
生鮮食料品店	0 件	0 件	0 件
薬局・ドラッグストア	0 件	0 件	0 件
その他の業種	0 件	0 件	0 件
合計	7 件	19 件	11 件

(2) キャラバンメイト連絡会

キャラバンメイト(認知症サポーター養成講座の講師役)に認知症の理解を深めてもらうため、登録者同士の交流及び情報交換を行うことで認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指す。

回数	日程	内容	場所	参加人数
第1回	5月29日	1.昨年度の認知症サポーター養成講座の実績報告 2.今年度の認知症サポーター養成講座の計画 3.その他	あま市役所 2階C会議室	キャラバンメイト 8人・職員5人 (合計13人)
第2回	1月26日	1.認知症サポーター養成講座 令和5年度上半期実績報告 2.認知症サポーター養成講座 令和5年度下半期の実績計画 3.あま市地域包括支援センターの認知症活動について報告 4.その他	あま市役所 2階B2.3会議室	キャラバンメイト 11人・職員6人 (合計17人)

(3) 認知症見守り協力者学習会

認知症サポーター養成講座を受講された方で、地域の見守りに関する活動等にご登録いただいた方(以下「見守り協力者」という。)を対象にステップアップ講座としての学習会や講演会を行った。見守り協力者には地域の中で認知症が疑われる方への声掛けや見守り活動、ふれあいカフェや介護者のつどい等の集いの場へ参加していただくことが期待される。

令和6年2月末現在

回数	日程	内容	場所	参加・申込人数
第1回	7月11日	つしまオレンジサポーターの会主催 演題:「認知症だった父親の鉄道事故で家族は被告人になった」 講師:高井 隆一 氏 個人で直接申込み	津島市文化会館小ホール	
第2回	9月29日	令和5年度学習会 演題:「認知症カフェとは」 講師:あまちゃんの会代表 渡邊 みづえ 氏	あま市役所 2階 A 会議室	15人
第3回	1月31日	愛知県主催 認知症サポーターステップアップ研修会 個人で直接申込	名古屋サンスカイルームE室	

* 登録者数 122人

(4) 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターを地域で養成することで、認知症の正しい知識を持ち、本人や家族を地域で支え合う輪を広げていく。平成26年度から一般市民に加え、毎年市内全中学校1年生に対し実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度は中止した。そのため、令和3年度は2年生を対象に実施し、令和4年度は1、2年生を対象に実施した。令和5年度からは、対象を1年生に戻して実施している。

* 認知症サポーター養成人数

令和6年2月末現在

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人数	1,768 人	1,473 人	1,349 人	214 人	1,037 人	1,802 人	923 人
累積人数	8,268 人	9,741 人	11,090 人	11,304 人	12,341 人	14,143 人	15,066 人

令和6年2月末現在

日程	対象者	場所	参加人数
4月11日	あま市新規採用職員	あま市役所本庁舎	28 人
4月14日	木田コミュニティ協議会準備委員会	木田公民館	17 人
6月13日	美和中学校	図書室	226 人
6月14日	美和中学校	図書室	
6月16日	美和中学校	図書室	
6月21日	スポーツクラブルネサンス甚目寺	2階スタジオ	16 人
7月1日	一般	美和文化会館多目的ホール	20 人
7月13日	七宝中学校	体育館	141 人
8月14日	セブンイレブン・ジャパン	あま市役所E会議室	15 人
9月21日	甚目寺中学校	卓球場	201 人
9月25日	美和文化会館	1階会議室	8 人
9月26日	セブンイレブン七宝町桂店	セブンイレブン七宝町桂店	6 人
11月16日	甚目寺南中学校	体育館	203 人
11月16日	セブンイレブン七宝町桂店	あま市役所E会議室	12 人
2月17日	一般	あま市役所E会議室	30 人
合 計			923 人

(5) 認知症予防講座

認知症予防の正しい知識と自宅で継続可能な運動や脳トレーニング等を紹介している。

令和6年2月末現在

日 程	対 象 者	場 所	参加人数
4月26日	下田サロン	下田公民館	9 人
5月23日	甚目寺地区老人クラブ総会	甚目寺総合福祉会館	52 人
6月1日	木田サロン	木田公民館	29 人
6月27日	シルバーカレッジ08会	美和文化会館	23 人
7月18日	桂寿会	桂公民館	36 人
7月21日	宝寿会女性部会	七宝福祉センター	33 人
8月3日	すみれ会	コミュニティプラザ中萱津	13 人
8月23日	いきいきサロン沖之島	沖之島公民館	20 人
9月9日	ニツ寺サロンなごみ	正則コミュニティセンター	27 人
9月16日	乙之子老人クラブ	乙之子集会場	19 人
10月5日	上萱津女性の会	上萱津コミュニティ防災センター	16 人
11月15日	徳寿会老人クラブ	徳実公民館	33 人
11月20日	新居屋いきいきサロン	新居屋憩の家	18 人
合 計			328 人

(6) 介護者のつどい

介護にたずさわっている家族等が介護者同士の交流や情報交換を通じて、精神的な負担の軽減や孤立を防ぐことを目的とする。

令和6年2月末現在

日 程	場 所	参加人数		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
毎月第4水曜日	甚目寺公民館※	34人	60人	61人
奇数月第1月曜日	七宝老人福祉センター	10人	19人	26人
偶数月第1月曜日	美和総合福祉センター すみれの里	35人	31人	22人
合 計		79人	110人	109人

※令和5年4月より、曜日と場所を変更。(第4月曜日→第4水曜日、甚目寺庁舎→甚目寺公民館)

1.1 一般介護予防事業

(1) 介護予防把握事業

- ・介護認定を受けていない70歳以上の高齢者を対象にアンケートを実施し、要支援・要介護状態になるおそれがある高齢者の早期発見・早期対応を行う。

令和6年2月末現在

年度	シニアいきいきアンケート		
	発送	返送	回収率
令和3年度	14,809 人	13,050 人	88.1%
令和4年度	14,947 人	12,794 人	85.6%
令和5年度	14,969 人	12,514 人	83.6%

- ・シニアいきいきアンケートの認知症の項目において112人が該当。9(1)認知症初期集中支援推進事業において電話や訪問を実施し、43人に相談支援等を行った。
- ・シニアいきいきアンケート未返信者のうち医療・健診未受診者には、12高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、保険医療課職員と直営包括職員が訪問を実施。身体機能、認知機能の低下が疑われた方には介護予防教室等を案内した。
- ・シニアいきいきアンケートの栄養改善、閉じこもり予防・支援に該当された方709人へ、リーフレット送付による結果通知を行った。

(2) 介護予防普及啓発事業

令和6年2月末現在

事業名	回数等	事業内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
健康相談※	年38回	保健師による血圧測定・個別相談	98人 (27回)	205人 (38回)	218人 (35回)
はつらつクラブ※	6か所 年12回	軽体操・ストレッチ・レクリエーション・合唱・音読・健康チェックなど口腔機能・低栄養予防についての講話	265人 (39回)	700人 (66回)	939人 (66回)
ワクワクからだ教室※	3か所 年12回	転倒・骨折予防のための体操、健康チェック	154人 (26回)	261人 (33回)	361人 (33回)
低栄養予防リーフレット配布※	随時	低栄養予防の必要性について講話 周知・啓発	男性料理教室 5人 (2回)	322人 (8回)	239人
口腔ケアリーフレット配布	高齢者世帯 実態調査 把握訪問時	口腔ケア・運動習慣等の必要性についての周知・啓発	10,968人	10,451人	10,469人
出前講座	随時	サロン等で保健師・歯科衛生士・理学療法士による運動・口腔・栄養に関する講話や体操など	107人 (5回)	173人 (7回)	315人 (11回)

※()内は実施回数(コロナにより中止回があった)

(3) その他

- ・室内でもできる自作の体操リーフレット(はじめてみよう!!だれでもできる簡単体操室内編2)を認知症予防講座等で配付した。

1 2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施するため、介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施するよう国の方針が示され、あま市においても取り組んでいる。

(1) 健康状態不明者対策（ハイリスクアプローチ）

健康状態が不明な方（過去2年後期健診未受診かつ医療未受診）を対象に保険医療課職員及び直営包括職員にて個別訪問を実施し、健康状態の確認や必要に応じた健診・医療・介護サービスの受診勧奨等を行った。

実施時期	対象者	訪問前に状況確認できた者	訪問実施人数			
			面談実施	不在	居所不明等	
12月	192人	172人	20人	13人	7人	0人

包括対応	不在票及び資料提供
0人	7人

訪問時の状況		
受診勧奨	健康相談	継続支援
13人	13人	0人

(2) 笑って元気スクール（ポピュレーションアプローチ）

通いの場等において、本市の健康課題である口腔・栄養・認知症・転倒骨折予防に関するフレイル予防教室を実施し、教室終了後も住民が自主的にフレイル予防を継続できるよう取り組んだ。教室の実施に当たっては保険医療課職員・健康推進課職員・直営包括職員・あま市民病院職員（理学療法士、作業療法士）が共同で実施した。

- 実施個所(11か所): 老人クラブ・高齢者サロン・あま市民病院まつり等
- 実施時期: 令和5年6月～令和6年2月
- 実施回数: 延べ14回(対象場所の都合に合わせて1～3回の実施で調整)
- 実施人数: 延べ400人